

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 恵那高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和4年7月15日(金) 10:00~12:00
- 3 開催場所 恵那高等学校 会議室
- 4 参加者

会長	伊藤 勝彦	恵那市議会議員	元恵那東中学校長
副会長	鎌田 基予子	元恵那市教育委員	100周年記念事業副実行委員長
委員	秋山 浩司	東海神栄電子工業代表取締役社長	
	阿部 伸一郎	同窓会長	セントラル建設(株)社長(欠席)
	新井 麻美	恵那くらしビジネスサポートセンター	
	岡田 庄二	恵那市教育長	
	奥村 彰英	PTA会長	
	蜂谷 明子	蜂谷医院医師(欠席)	
	本多 京子	本校卒業生	
学校側	岩木 隆義	校長	
	酒井 里美	事務部長	
	高橋 廣和	教頭	
	足立 幸司	教務主任	
	渡瀬 佳吾	生徒指導主事	
	林 正幹	進路指導主事	
	石原 泰三	保健主事	
	工藤 志栄	探究企画部長	
	佐々木 俊哉	探究理数科部長	

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和4年度学校経営計画について(以下各部より説明)

①学校経営②教務部③生徒指導部④進路指導部⑤保健厚生部⑥探究企画部⑦探究理数科部

意見1: 7月7日(木)に理数科の課題研究発表を見学した。大変すばらしい発表会であった。他の場所や機会でも発表の機会があるとよい。

⇒大学等の研究会(学会)や各種のコンクールで発表する生徒もいる。生徒たちの自信や進路実現にもつながっている。

意見2: 中学校時代に防災リーダー資格を取っている生徒もいるが、そのような生徒が活躍できる機会があるとよい。

⇒本校では命を守る訓練の際に防災士の資格をもった生徒が高評を行っている。

(2) 意見交換

- 意見1：恵那高校では、学校でしかできない経験が提供できていることが大変よい。
生徒の進路目標実現に向けて休日実施する講座も用意されているが、教員の負担になってはいないか。
- 意見2：授業を見学して、探究の手法が各授業に生かされている様子が見られた。
自ら主体的に自分の進路を考えられる生徒の姿は素晴らしい。
- 意見3：学年が上がるにつれて生徒の表情が前向きに変化していることに感心した。
ミニ教育実習の取組は大変ありがたい。
スクール・ポリシーにある「質の高い授業」とはどのような授業なのか、教員間での具体的な認識の共有をしてほしい。
- 意見4：高校生の生活（授業・部活動・学習）は大変そうだと感じる。
教員の業務が多種多様になり、多忙化しているのではないか。教員が余裕をもって生徒たちと接することができるよう、働き方改革の推進をしてほしい。
- 意見5：タブレット端末を活用した新しい学び、対話的・主体的に学んでいる姿がよい。
「教員のたまご」事業は教員を目指す生徒にとってとてもよい機会になっている。
- 意見6：校内がよく整理整頓されている。
ICT化が進んでいるが、例えばブラインドタッチは早い段階から指導する必要性があると感じている。
スクール・ポリシーを誰もが内容を共有できるよう、例えば学校案内に掲載してもよいのではないか。

6 会議のまとめ

- ・全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認を得られた。
- ・スクール・ポリシーについて、誰もが内容を共有できる方法を今後考え実行していくことと、その実現に向けて具体的は方策をわかりやすく示すもの（ポンチ絵のようなもの）を作成する。
- ・スクール・ポリシーにある「質の高い授業」を具現化していく。
- ・余裕をもって生徒たちに接する教員を目指して、働き方改革をさらに推進する。